

## 新メンバー含め会員間の相互交流を積極推進

産業懇談会を紹介する連載の6回目は第3水曜と第4木曜グループの世話人の方が、コロナ禍の下でそれぞれのグループの工夫に満ちた運営や活動、魅力を披露する。会を通じて相互交流を深め、コロナ収束後には施設見学会再開など多彩な活動に意欲を示している。

第3水曜グループ

ネットワークが広く家族的で穏やかな会  
講演は時代に合った興味深いテーマを選択

■設立:1981年10月 ■メンバー数:66人

世話人



鰐淵 美恵子

銀座テラーグループ  
取締役会長

守田 道明

イーレックス  
取締役

岩崎 俊博

T.IWASAKI  
取締役社長

「第3水曜グループ」は会員が気軽に声を掛け合いながら密度の高い交流を進める「仲良しで楽しい会」です。例会は世話人が5分ずつ話をする独自の「コーヒートーク」から始まります。3水に来ること自体が楽しく、何とも言えない懐かしい気持ちを持ってもらえ、新入会員であっても打ち解けやすい雰囲気づくりを心掛けています。

会の運営は年に2度運営委員会を開き、アンケートに基づく会員の声や運営委員の意見を丁寧に議論し、テーマや講師を決めています。講演は外部講師とメンバーがそれぞれ年5回行っています。

例会への出席率が高いのは、時代に合った興味深いテーマを選んでいるからだと思います。例えば2月はオンラインで、グループの女性メンバーに「脱炭素に向けたデジタルイノベーション事例」と題して講演してもらいました。10年前と比べ会員数が非常に増えているのも特徴で、2人から7人になった女性の積極的な活動がみられます。

例会のほか、年2回の「夜間例会」(通称ワインパーティー、コロナ禍でオンライン)やコロナ前には会員の地方本社所在地などに1泊する有志企画で親睦を深めていました。2019年10月に南紀白浜・熊野古道を訪れ、新入会員も含めた皆さんと歴史ある古道を歩いたことを思い出します。

3水はネットワークの広い家族的で穏やかな会です。コロナでうんざりしている方にも和んでいただける3水で一緒にできればと思っています。【鰐淵 美恵子】

第4木曜グループ

新規会員含め目立つ高い出席率  
リアル中心にWEB併用にも取り組む

■設立:1995年9月 ■メンバー数:44人

世話人



梶川 融

太陽有限責任監査法人  
代表社員 会長

山本 謙三

オフィス金融経済インシティブ  
代表

高島 幸一

高島  
取締役社長

「第4木曜グループ」は和気あいあいとした雰囲気の下で、会員の相互交流を深めています。特徴はメンバーの出席率が非常に高く、しかも古くからのメンバーだけでなく新規の会員も積極的に参加していることが挙げられます。新規会員の定着率の良さも目立ちます。

会の運営はメンバーへのアンケートも踏まえ、世話人や運営委員による年1回の運営委員会でテーマや講師を決めています。経済問題よりも文化・芸術、歴史、教養といった分野が中心で、経済がテーマの場合も大学の先生をはじめとした有識者にお話いただくなどしており、会では外部から講師をお招きすることが多いです。

これまでの講演では、総合研究大学院大学の長谷川眞理子学長にお願いした進化生物学や、日本人の先祖は航海によってやって来たという話が印象に残っています。歌舞伎の裏話を巡る話も興味深い内容でした。有志による博物館や研究所などへの現地視察も数年前からあらためて始めたのですが、現在は新型コロナで中断しています。コロナが収束したら再び取り組んでいきたいですね。

また、WEB講演会は参加しやすい面もあります。会員が顔を合わせての交流が大事ですが、WEB形式も併用していければいいと思っています。

4木は開放的でリラックスできるとても楽しい会です。女性会員を含めて皆さまと一緒できればと思っています。

【梶川 融】